

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
 ★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
 ★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
 ★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。



News Letter

2022年12月3回号 発行:常総生協広報G



2022-23年度活動テーマ(案)「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」

もうすぐ師走一年末の準備は計画的に！

年末年始供給スケジュールのお知らせ

	日	月	火	水	木	金	土
12月1回供給	12/4	5	6	7	8	9	10
カタログ配布 注文書提出	休	12月3回・4回カタログ配布 (12月2回分提出)					休
12月2回供給	11	12	13	14	15	16	17
カタログ配布 注文書提出	休	12月5回・1月2回カタログ配布 (12月3回・4回 2週分同時提出)					休
12月3回供給	18	19	20	21	22	23	24
カタログ配布 注文書提出	休	1月3回カタログ配布 (12月5回・1月2回 2週分同時提出)					休
12月4回5回変則供給	25	26	27	28	29	30	31
カタログ配布なし 注文提出なし	休	12月4回 変則供給			12月5回(年末特別号) 変則供給		
	1月1日	2	3	4	5	6	7
生協お休みです							
1月2回供給	8	9	10	11	12	13	14
カタログ配布 注文書提出	休	1月4回カタログ配布 (1月3回分提出)					休

今年の年末の供給は12月4回(3日間)と12月5回(3日間)を連続しておこないます。12月5回は年末(お正月関連)商品が中心となる「特別号」となります。定番品は12月4回にご利用ください。

【年末・年始の配達】

- 12月4回(12月26日～28日)と12月5回(12月29日～31日)は変則的な供給です。1月2回(1月9日の週)は通常通りの月～金の配達で1月3回の注文提出です！
- ※暦上「1月1回」というカタログはございませんので、ご注意ください。(12月5回の次は1月2回カタログです)
- ↓次ページに注意事項を記載しています。引き続きご確認ください。



●生協基幹運営／地域活動・催し●	●提携・協同企画●
・12/17(土) どんぐりてい大豆PJT&援農交流会	

●マイセット登録商品に関して

12月4回・12月5回の供給時にお届けできない商品があります。12月4回・12月5回の注文用紙のマイセット・予約商品欄に掲載してお知らせしますので、必ずご確認ください。

●予約商品（野菜セット、お米、鈴木牧場牛乳など）に関して

予約登録した際にお渡ししているスケジュール通りの供給になります。予めご確認ください。お手元にスケジュールがない場合は供給担当、もしくは生協本部（0297-48-4911）までご連絡ください。

●前日OK商品、ふるさと便・・・12月4回、12月5回は受付けておりません。ご了承ください。

組合員・生協・生産者の広場

○そばを喜ばない娘も・・・

一九さんの手打そば、とてもおいしかったです。コシがあってももちもちで、そば湯もまろやかでおいしく、そばを喜ばない娘も毎日食べたい！と言っていました。（Kさん）

ありがとうございます！そば工房一九の倉持さんにお伝えいたします。年内最終で、12月3回に「ひと足はやい年越しそば」で登場予定です。ぜひご利用ください！

（商品部）

○いつもありがとうございます。

木曜日の朝、とどけてくれてありがとうございます。わざわざげんかんまで、とどけてくれたおかげで、たのんだやさいやおやつおもちゃなど、たのんだやつをみるとうれしくなります。それをおかあさんがつくるとおいしいです。また、とどくのをたのしみにしています。

（Hさんのお子さんより）

○前回寄稿した組合員より豊水梨・幸水梨などを企画している栃木県・館野さんへのメッセージをお伝えしたところ、館野さんから返信が届きました。



いつもお世話になっており、ありがとうございます。この度組合員の皆様から励ましの文章をいただきありがとうございました。問い合わせ＝クレームが多い中、こうして喜んでもらえるのは、光栄だと思っています。



梨はバラ科に属しており、毎年病害虫にやられて大変なのですが、特に黒星病や芯食虫が一番の問題です。1つでも農薬を減らすように努力していますが、無農薬にできず残念ですが、近々病気に強く味の良い品種にも挑戦していきたいと思います。試作でも完成したら提案します。

今後とも、ご指導よろしくお願いします。

（栃木県・小山市 梨生産者 館野）

○生力キが美味！

おすすめされた「生力キ」美味しかったです。

「生力キ」が苦手な旦那も美味しくいただきました。

（Nさん）

○落花生の甘納豆、楽しみです！

落花生の甘納豆、楽しみに待ってました。紅マドンナ、天草エクセレント、どちらにしようか迷いますね。

（Mさん）

○島香さんの鮮魚セット

今回の鮮魚セットはアオリイカが入っていて（いかは初めて）びっくりしました。しかも、まるごとのアオリイカはスーパーでも見かけることなく身の厚さとエンペラの形もスルメイカとはちがいますね。天ぷらにしましたが、柔らかく身が厚いので食べごたえもあり本当に美味しかったです。

（Hさん）

～島香さんから返信が届きました！～

おはようございます。早朝の宮古港です。

先日の鮮魚セットですね！組合員さんから、このようなご連絡を頂けるとやりがいがあり、また励みになります。ありがとうございます。これからの時期は真だらやブリ、かれい類などが美味しくなります。また食卓に岩手のお魚を登場させてくださいね！

（丸友しまか 島香友一）

○清水さんの野菜セット

体調がよくないとのこと。いつもこんなにいっぱいいいの？と思うくらい値段以上の量をセットしていただけてありがたく思っております。一日も早く回復されることを心から願っています。
(Hさん)

～清水さんからのメッセージ～

体調不良で10日ほど休んでおりましたが、今は問題無く回復しました。野菜セットを契約されている組合員さんにはご心配、ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。

11月21日週～より通常通り出荷しています。体調不良の間も、「(今畑にある)収穫時期を迎えた野菜を早く収穫して食べてもらいたい」と願う一心でした。これからの時期は葉物野菜に加え、大根・人参・里芋など根菜類がメインになってきますが、煮物料理などで身体を温めてください。引き続きよろしくお願い致します。

(清水農園代表・清水治夫)

○長ねぎについて

現在お届けしている「長ねぎ」は、夏場の猛暑で影響で太らず、若干細いサイズでお届けしています。カタログ表記の通り500g中に7～8本ほど入っています。

もちろん、化学肥料で短期的に太らせて出荷する(＝慣行栽培)事が一般的ですが、土作りを大切にしている生産者は、そのようにしていません。今後、秋作の圃場に切り替えればある程度太い長ねぎをお届けできるかと思います(圃場の切り替えは2023年1月～2月となります)。何卒ご理解いただき、引き続き利用をお願いします。



(商品部)

○組合員より

長ねぎの産地情報、大変参考になりました。最近ネギが細いのは出始めだからかなあと考えていましたが暑さのせいだったのですね。

太さが違って、またそれぞれ食感が違って楽しいです。引き続きよろしくお願い致します。
(Iさん)

インターネットからのクチコミも多数いただいています♪※商品名・注文番号は12月3回

○本味納豆

世界で一番好きな納豆です。毎週掲載してほしいです。(Mさん)

○海老入り とりニラ饅頭200g(8個入)

簡単で、味がしっかりしていてとても美味しいです。一度食べてからは載る度に購入しています。
(Mさん)

○20 サツラク北海道純生クリーム200ml

お砂糖なしでホイップクリームが出来ます。むしろ入れない方がクリームそのものを味わえるかも。これを使ってチョコパフェやフルーツサンドなどおうちで手作りデザートを楽しんでいます。
(Iさん)

○丹沢農場の粗挽ウインナー120g

お肉と香辛料のうまみがギュッとつまっていて、少量でも大満足。ポトフやおでんに入れ、長い時間煮込んでも皮がパリッとしているところも◎です。
(Oさん)

○72 深谷ネギ(根深白ネギ)

鍋に入れるととても甘くて美味しいので、お気に入りです!
(Oさん)

→商品画面にクチコミ機能が追加されています。ぜひあなたの「おすすめ」を書いてください。インターネット注文画面・登録はこちら



かすみがうら市「竹村さんのいちご」今年もスタートです!

～竹村さんのいちごの特徴～

毎年積み重なる良質な「土」・・・苗づくりだけでなく、土づくりも竹村さんの基礎。。山の土、米ぬか、クズ米、卵の殻、カニ殻、海藻、魚粉、モミガラなどを使い自家製の有機質肥料(ボカシ肥)を作っています。また、松の実、アケビ、にんにくなどを黒砂糖に漬け込み、発酵熟成させた「天恵緑汁(てんけいりよくじゅう)」も全て自家製にこだわっています。いちごのシーズンが終われば、このハウスで切り返しをおこない肥やしにしていきます。毎年この土地に積み重なり、指先を入れれば簡単に埋まってしまうほどフカフカで微生物が活発に動いています。



“万人に愛される赤い果実”として知られる「いちご」ですが、その農薬の回数は慣行栽培で40回(※)を超えることもあります。その中で竹村さんは「無農薬栽培」を目指す、類を見ないいちご生産者さんです。

※茨城県特別栽培農産物認証制度「特別栽培農産物認証基準」より



12月3回注文 **22** 竹村さんのいちご 200g×2 特価税込1,172円(通常税込1,188円)

「いちご」の出荷開始にあたり、竹村さんからお手紙をいただきました。ぜひご覧ください。

「苺」今期もよろしくお願いいたします。

早いもので、もう苺の季節を迎えようとしています。

皆様方には、ながく面倒見ていただきまして、ありがとうございます。

おかげさまで、ありがたいことに今年で、45作目のイチゴとなります。

これを作成している時点では、台風上陸が無くありがたかったです。作柄については、おおむね良好です。しかし、何が起こるか分からない、気象変動の時代ですので心配です。

今年の収穫は、やや遅れ気味で12月上中旬からスタートかと思います。

栽培や施肥につきましては、昨年とおおむね同じです。

昨年に引き続き、値上げ幅が大きくなり、ビニール、各種梱包材をはじめ、2割から3割総値上げ、ガスなどの燃料は5割以上の値上がりです。誠に申し訳ありませんが、その一助にたく値上げをお願いします。

1パック当たり約15円、値上げ率としては数パーセントですが、これは互いに分かち合い続けていきたいという願いからです。

病虫害防除に関しましては、今までのように出来る限り農薬を使わないよう努めます。私が栽培において参考にしている韓国自然農法の趙先生の息子さんが「JADMA」という著書を日本語版にされたので、実践中です。しかし、有事に備え、対処予定として農薬をいくつか候補としてあげております。いずれも有機対応や食品添加物に使用されている物など、比較的安全性の高いものを選んでいきます。どうしても、という時にはお許してください。実施した場合は報告します。

私にできることは、品質向上と、安全に努める事しかできません。

全力で毎日栽培栽培管理をおこなたいと思います。今期もどうぞよろしくお願い申し上げます。

茨城県かすみがうら市西野寺682

竹村慎一・真理